

西播磨のなぎさによる賑わいづくり

西播磨なぎさ回廊づくり連絡会 代表 ○牟禮 宗弘
植村 裕

1. 活動方針・目的／活動内容

国立公園という保護された環境の中で西播磨のなぎさが有する、魅力を最大限に活用し、地域住民、団体、行政が連携し、自主的・主体的な活動の展開、地域内外の人々の交流を進め、なぎさの魅力向上と地域内外の交流により地域の活性化を目的とする。

その目的達成のため、次の活動を行う。

- (1) 西播磨臨海部のなぎさを守る活動
- (2) 西播磨臨海部の魅力あるなぎさを創るための活動
- (3) 西播磨臨海部でより多くの人々が魅力あるなぎさを楽しむための活動
- (4) 多くの人々が交流する舞台としてのなぎさづくりを進めるための活動
- (5) なぎさに関する情報発信活動
- (6) その他、本会の目的達成に必要な活動

2. 他の活動団体の参考となる事例

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ① ワークショツプによる課題の発見 | 環境、食べ物、発信 |
| ② 地域に存在する魅力の創出 | 無人島、海ほたる、漂着物、海鮮物、店 |
| ③ ワンコインミーティング | 500円の語らい |
| ④ 遊び場まっふ | |
| ⑤ ホームページ | 動画 なぎさE旅ガイド |

3. 今後の課題等

- ① 効果的な情報発信
- ② 助成金対策
- ③ 新事業 石窯の展開

西播磨のなぎさによる 賑わいづくり

平成25年2月5日

西播磨なぎさ回廊づくり連絡会

代表 牟禮宗弘

西播磨なぎさ回廊とは

国道250号線にあるたつの、相生、赤穂の なぎさに代表される美しい風景、
懐かしい日本の自然・文化・生活がまさにふるさとの回廊のようであり、それ
を廻るふるさとの旅、心の風景ギャラリーである事

位置図

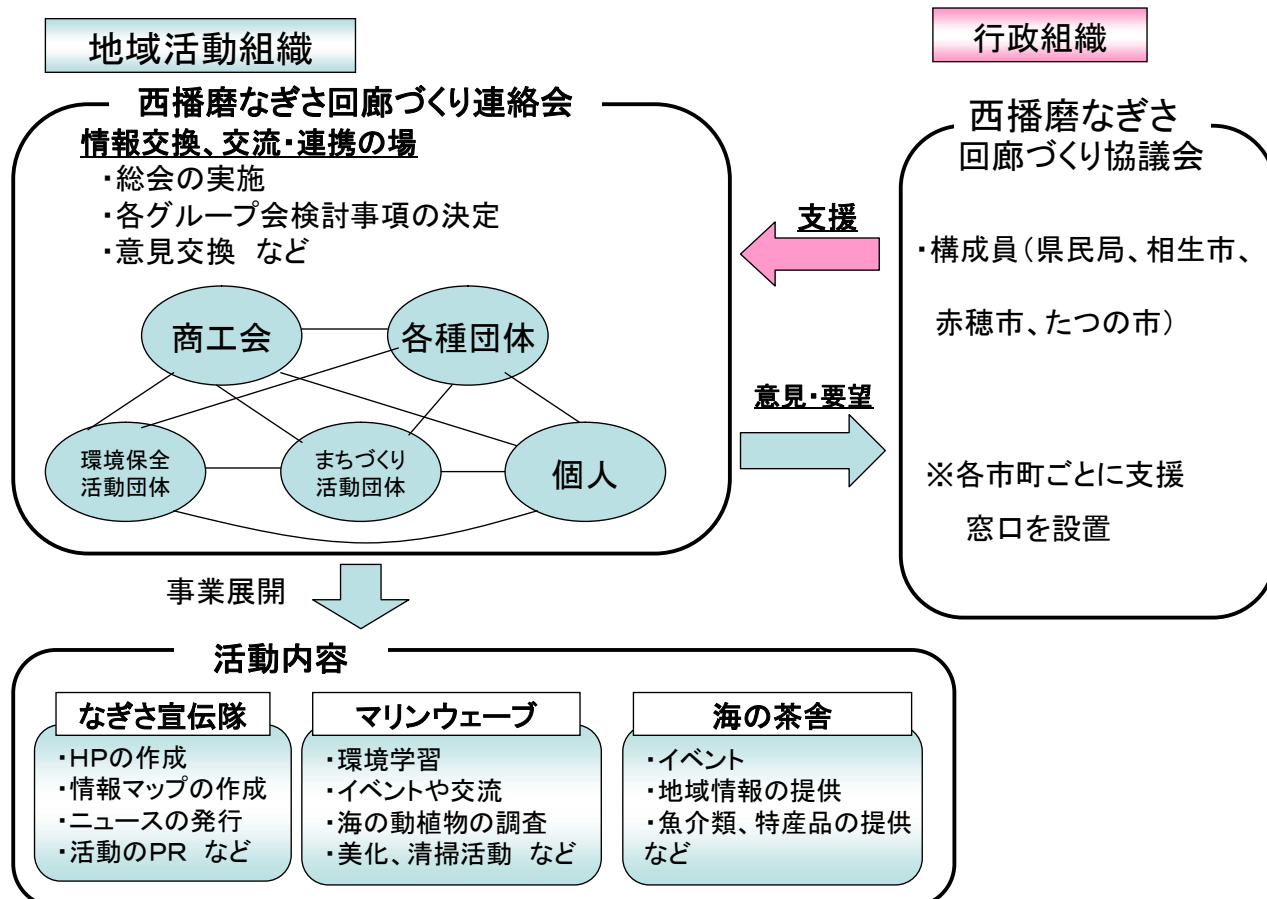


守り・創り・楽しみ・育む交流の舞台

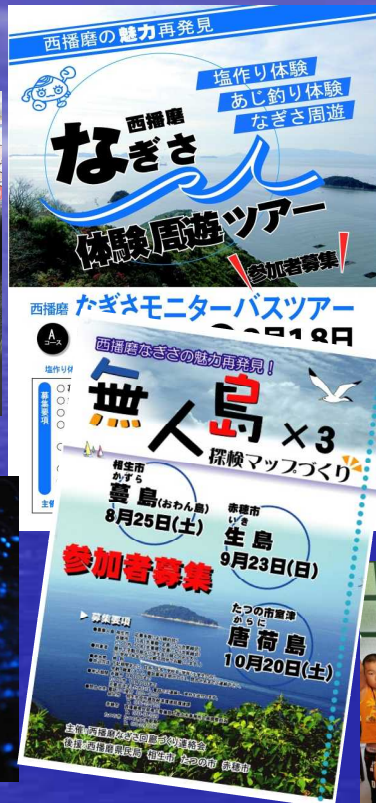
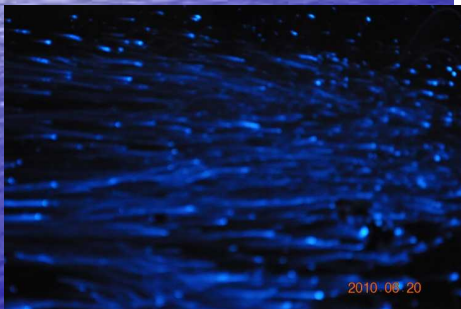
西播磨なぎさ回廊



西播磨なぎさ回廊ネットワークイメージ



活動事例



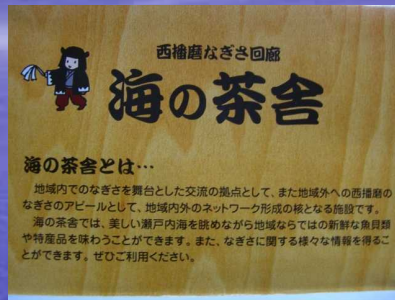
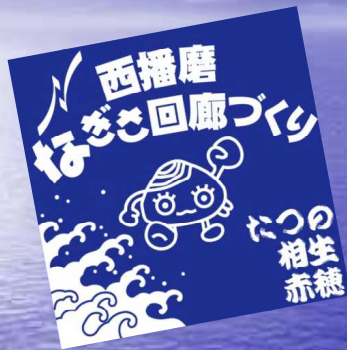
- ・牡蠣まつりへの出店
- ・モニターバスツアー
- ・海ホテル観察会
- ・ビーチクレーション



なぎさ体験周遊ツアー



海の茶舎として9つの施設を認定 キャラクターは「あさりちゃん」



地域食材の創造

- 「なぎさ饅頭」の開発と
- 各茶舎が勧める「なぎさおすすめメニュー」



漂着物と環境学習

- 海岸清掃
ゴミと宝物に分類
アート教室の実施



今後の課題

冬は「牡蠣街道」、夏は「シーサイドロード」として
西播磨沿岸部(なぎさ回廊)を広く周知するとともに、
四季折々の新鮮な食材を楽しんでもらおうと
現在「ピザ窯づくり」にも挑戦を始めています。

効果的な情報発信方法や支援助成等を
求め推進中です。